

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況(10月分)について

2022年10月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	586,095	10,077	5,816.2%	17,200,399	3.4%
国内旅行	12,340,491	6,080,400	203.0%	13,868,100	89.0%
外国人旅行	142,511	187	76,209.1%	627,629	22.7%
合 計	13,069,097	6,090,664	214.6%	31,696,128	41.2%

【概況】

10月の営業概況は、総取扱額130億6,909万7千円、2019年同月比41.2%となりました。

海外旅行は、欧米諸国における渡航環境が整う中、韓国や台湾の査証免除やタイの非常事態宣言解除など、アジア各国においても規制緩和が進みました。

募集型企画旅行においては、査証免除効果により韓国の集客が前月から大きく伸張するなどアジアに回復の兆しが見られたほか、欧州も好転しましたが、円安や燃油サーチャージの高騰など、取り巻く環境は引き続き厳しく、大きな回復には至りませんでした。

国内旅行は、10月11日から「全国旅行支援」による観光需要喚起策が実施され、経済活性化に向けて前進する一方で、第8波による感染拡大の懸念を拭えず、先行きに不透明感が漂う情勢となりました。沖縄、四国、東北方面が前月より好転しましたが、全体としては2019年同月比で89.0%に留まりました。

株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	2,173,413	619,075	351.1%	3,714,928	58.5%
国内旅行	171,936	118,245	145.4%	259,836	66.2%
外国人旅行	0	0	—	6,373	—
合 計	2,345,350	737,321	318.1%	3,981,139	58.9%

【概況】

10月の営業概況は、総取扱額23億4,535万円、2019年同月比58.9%となりました。

海外旅行は、入国規制が緩和された韓国、台湾への業務渡航が増加しましたが、中国の入国規制や行動制限による影響が大きく、需要回復は限定的となりました。

国内旅行は、団体旅行の回復が依然として鈍いものの、業務出張は活発な動きもみられ、回復基調となりました。

阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	172,429	25,931	665.0%	332,823	51.8%
国内旅行	1,281	5,609	22.8%	8,593	14.9%
外国人旅行	0	0	—	0	—
合 計	173,711	31,541	550.7%	341,416	50.9%

【概況】

10月の営業概況は、総取扱額1億7,371万1千円、2019年同月比50.9%となりました。

グループ3社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネストラベル、阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	2,772,883	636,213	435.8%	20,965,634	13.2%
国内旅行	12,469,589	6,170,083	202.1%	14,037,217	88.8%
外国人旅行	142,511	187	76209.1%	634,002	22.5%
合 計	15,384,985	6,806,485	226.0%	35,636,853	43.2%

*グループ内取引を相殺したものです。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724